

常 総 市 統 計 書

平 成 2 7 年 度 版



常 総 市

は じ め に

本書は、土地・人口・産業経済・福祉・保健衛生・教育及び文化など各分野から市民生活に関わりの深い項目の統計データを実数または指標の形で収録し、現在の常総市の実情を紹介するための統計書として発刊するものです。

編集にあたりましては、毎回最新の資料に基づき内容の改善に努めております。本書が市民の皆様方に様々な機会で広く活用され、「健やかに ひとを育み みどり豊かな まちづくり じょうそう」の実現に向けて少しでも役立てていただければ幸いです。

最後に、編集にあたり貴重な資料の提供にご協力いただきました関係各位に、厚くお礼申し上げます。今後もご利用いただきます皆様からのご意見、ご指導を基に、より一層の充実を図って参りますので引き続きご協力をお願いいたします。

平成 28 年 3 月

常総市長 高 杉 徹

凡 例

- 1 統計表は、特に注記しない限り当市内を区域とするものである。
また、統計表中「年次」とあるものは1月から12月まで、「年度」とあるものは4月から翌年3月までの1年間の状態を示している。
- 2 数字の単位未満は四捨五入を原則としたため、総数とその内訳の計と一致しない場合もある。
- 3 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「－」 該当数字なし
 - 「0」 単位未満
 - 「…」 不詳または資料なし
 - 「X」 該当数字の公表をさし控えたもの
 - 「△」 減少



市章の由来(平成18年1月1日制定)

常総市の頭文字「じ」を基調にして、自然と調和したまちを表現。豊かな自然や肥沃な大地、清流、活力ある未来、心豊かな暮らしをイメージし、「創造と活力に満ちた ゆとりとうるおいのまち」を表現しました。

常総市民憲章(昭和44年7月22日制定・平成18年1月1日一部改正)

わたしたちは、常総市民であることに誇りと責任を感じ、住みよいまちを築くために大きな希望をもって、ここに市民憲章を定めます。

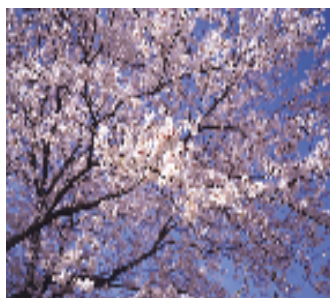
1. 自然を愛し、美しいまちをつくりましょう。
1. お互いに助け合い、明るいまちをつくりましょう。
1. 元気で働き、楽しいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、清らかなまちをつくりましょう。
1. 文化を育て、豊かなまちをつくりましょう。

市の木・市の花・市の鳥(昭和59年7月10日制定・平成18年1月1日一部改正)



市の木:カシ

古代から、当地方に自然林として多く生えていた照葉樹であり、常緑で美しく力強い樹相である。そして、防風、防火等のため生垣として植えられ、更に堅く粘りある材質は、農耕用具等の用材にも多く用いられ古くから生活に密着している。



市の花:サクラ

サクラといえば、日本の花の代表で、その花の美しさゆえに親しまれている。特に、当地方の台地に多く自生するヤマザクラは、古くから農耕のシンボルとして、農民の生活に深いつながりを持ち大切にされてきた。また、「八間堀のサクラ(ソメイヨシノ)」として市民から親しまれていたサクラが無くなり、その復活の声が多く、再び当市をサクラの名所にする願いを込めている。



市の鳥:ウグイス

ウグイスは、初春を伝えるきれいな鳴き声で、古くから詩歌にもよまれてきたなじみ深い鳥である。自然環境が良い当地方では、市街地でもその鳴き声がよく聞かれる。このように美しい環境と調和のとれた自然都市を目指す当市にふさわしい。

市民のくらし

家族



1世帯当たり2.9人
(H27.4.1)

出生



1日に1.3人
(H26.1.1～H26.12.31)

死亡



1日に2.0人
(H26.1.1～H26.12.31)

婚姻



1日に0.6組
(H26.1.1～H26.12.31)

離婚



1日に0.3組
(H26.1.1～H26.12.31)

転入・転出



転入:1日に 6.6人
転出:1日に 7.9人
(H26.1.1～H26.12.31)

教員



小学生:13.6人に1人
中学生:13.0人に1人
(H27.5.1)

図書貸出数



1日当たり551冊
(H26.4.1～H27.3.31)

医師



979人に1人
(H27.4.1)

歯科医師



1,987人に1人
(H27.4.1)

ごみ収集量



1日当たり47t
(H26.4.1～H27.3.31)

都市公園



1人当たり5.5㎡
(H27.4.1)

消防職員



721人に1人
(H27.4.1)

救急出動



1日6.9件
(H26.1.1～H26.12.31)

火災



1日0.1件
(H26.1.1～H26.12.31)

交通事故



1日0.7件
(H26.1.1～H26.12.31)

自動車



1世帯に2.5台
※軽四輪含む。
(H27.4.1)

市職員



126人に1人
(H27.4.1)

市の予算



1人当たり347.4千円
(27年度当初予算)

市税



1人当たり142.4千円
(27年度当初予算)

目 次

沿革・自然

- 1 常総市の位置・歴史……………1
- 2 常総市のあゆみ……………2
- 3 地目別面積……………3
- 4 気象概況……………3

人 口

- 1 人口及び世帯数の推移……………4
- 2 人口動態
 - ①自然動態……………6
 - ②社会動態……………6
 - ③婚姻・離婚・死産……………7
- 3 地区別人口……………8
- 4 昼間人口……………9
- 5 人口集中地区及び面積……………9
- 6 町名別人口と世帯数……………10
- 7 5歳階級別男女別人口……………14
- 8 各歳別男女別人口……………15
- 9 年齢(3区分)別人口及び指数……………16
- 10 配偶者関係・年齢(5歳階級)・男女別
15歳以上人口……………17
- 11 産業大分類別男女別就業者数……………18
- 12 住民基本台帳による外国人住民人口……………20
- 13 労働力人口……………21
- 14 県内各市の人口及び世帯数……………22

農 業

- 1 主副業別農家数……………23
- 2 経営耕地規模別経営体数……………24
- 3 農家人口……………24
- 4 農産物販売金額規模別経営体数……………25
- 5 農用機械所有台数……………25
- 6 経営耕地面積……………26
- 7 農作物の作付面積及び収穫量……………27
- 8 農地転用状況……………28
- 9 県内各市の農業……………29

事業所

- 1 経営組織別事業所数及び従業者数……………30
- 2 従業者規模別事業所数……………30
- 3 産業大分類別事業所数及び従業者数……………31
- 4 産業(大分類)、従業者規模別事業所
数及び従業者数……………33
- 5 県内各市産業別事業所数……………34

工 業

- 1 従業者規模別事業所数等の推移……………36
- 2 県内各市の工業の状況……………37

商 業

- 1 産業(小分類)別卸売業・小売業・商店数
……………39
- 2 商圏の推移
 - ①吸収人口……………41
 - ②吸収率……………41
 - ③流出口・流出率……………42
 - ④自家用車利用買物比率……………42
- 3 県内各市の商業の状況……………44

金 融

- 1 市内金融機関における預金及び貸付金
の状況……………45
- 2 中小企業事業資金融資制度利用状況……………45

社会福祉

- 1 各種募金の状況……………46
- 2 保育所・認定こども園の概要……………46
- 3 医療福祉費支給状況……………47
- 4 生活保護の状況……………48
- 5 被保護世帯の状況……………48
- 6 生活保護費の状況……………49
- 7 身体障害者手帳交付状況……………49
- 8 ねたきり老人等及び独居老人数状況……………50
- 9 ホームヘルパー活動状況……………50
- 10 国民年金加入状況……………51
- 11 国民年金受給状況……………51
- 12 社会福祉施設の状況……………52
- 13 介護保険要介護(要支援)認定者数……………53
- 14 介護給付費支給状況……………53
- 15 介護保険サービス受給者数……………54

医療・保健

- 1 医療施設及び医療関係従事者数……………55
- 2 結核検診実施状況……………55
- 3 がん検診実施状況……………56
- 4 予防接種実施状況……………56
- 5 乳幼児健康診査等実施状況……………57
- 6 献血推進事業……………57
- 7 健康相談等実施状況……………58
- 8 国民健康保険……………59
- 9 老人保健……………60
- 10 後期高齢……………60

衛 生

- 1 ごみ処理状況……………61
- 2 集団回収による資源ごみ回収量……………61
- 3 し尿処理の状況……………62
- 4 浄化槽設置届受付件数……………62
- 5 畜犬登録数……………62
- 6 種類別苦情等受付件数……………63
- 7 斎場の利用状況……………63
- 8 霊きゅう自動車運行状況……………63

安全

1	消防力状況	64
2	消防施設の状況	64
3	火災による損害状況	65
4	原因別火災発生状況	65
5	救急車出動状況	66
6	交通事故発生件数	66
7	県民交通災害共済加入状況	67
8	刑法犯発生状況	67
9	青少年補導状況	68

教育・文化

1	幼稚園	69
2	小学校	69
3	中学校	70
4	進路別中学校卒業生数	71
5	高等学校	71
6	指定文化財一覧	72
7	登録文化財(国)	74
8	図書館利用状況	74
9	あすなろの里利用状況	75
10	吉野公園利用状況	75
11	青少年の家利用状況	75
12	生涯学習センター利用状況	76
13	勤労青少年ホーム利用状況	76
14	体育館利用状況	77
15	プール利用状況	78
16	地域交流センター入館状況	78
17	市民会館の利用状況	79
18	運動場・テニスコート等利用状況	79

建設・土木・水道

1	都市計画区域	
①	市街化区域等の推移	80
②	用途地域の状況	80
2	市内の道路状況	80
3	市道の状況	81
4	都市計画道路の路線別整備状況	81
5	自動車交通量状況	82
6	土地取引状況	82
7	公園等の状況	83
8	市営住宅の状況	85
9	建築確認申請受付状況	86
10	新・増築家屋の状況	87
11	家屋棟数及び床面積	87
12	住居の種類所有等	88
13	上水道事業の状況	88

運輸・通信

1	自動車保有台数	89
2	軽自動車保有台数	89
3	鉄道利用状況(1日平均)	90
4	高速バス利用状況	90
5	電話加入状況	90
6	郵便物取扱状況	91
7	郵便施設の状況	91
8	福祉循環バスの利用状況	91
9	予約型乗合交通ふれあい号の利用状況	92

行政

1	歴代市長	93
2	歴代副市長・助役	93
3	歴代収入役	94
4	行政機構図	95
5	所属別・職名別職員数	96
6	歴代議長	97
7	歴代副議長	98
8	年齢別市議会議員数	99
9	市議会の状況	99
10	市議会委員会の状況	99
11	各種選挙投票状況	100
12	地区別選挙人名簿登録者数	101

財政

1	一般会計予算額決算額の推移	102
2	一般会計収支等	104
3	一般会計歳入決算額	104
4	一般会計歳出決算額	
①	目的別	105
②	性質別	105
5	一般会計の基金の状況	106
6	市民税	
①	個人市民税所得区分納税義務者数及び総所得金額等	107
②	個人市民税課税標準段階別納税義務者数	107
7	市税の収入状況	109
8	市有財産	
①	土地	110
②	建物	110
9	特別会計決算額	111

沿革・自然

1 常総市の位置・歴史

面 積	市域の広ぼう		位 置		
	東 西	南 北	東 経	北 緯	標 高
123.52km ²	約10km	約20km	139° 59′	36° 1′	12. 651m

(注1) 位置の数値は、市役所所在地(常総市水海道諏訪町3222-3)による

資料:総務課

(注2) 平成27年4月1日現在



市役所所在地
 ○本庁舎
 〒303-8501
 茨城県常総市
 水海道諏訪町3222-3
 ○石下支所
 〒300-2793
 茨城県常総市
 新石下4310-1

【常総の歴史】

太古の水海道地方では、採集経済の成立により、鬼怒川西方台地上にいわゆる縄文人と呼ぶ人々の生活が営まれます。また、古墳時代の出土品からは大和朝廷の支配が当地に及んでいたことがうかがえます。

奈良時代になると、現在の千葉県市川市に国府を置く下総の国に所属。平安時代には鬼怒川両岸に定着して墾田を行う集落も始めます。大生郷天満宮をはじめとする神社ができたのもこの時代で、水海道という地名は、平安時代の武将、坂上田村麻呂がこの地で馬に水を飲ませた（水飼戸【ミツカヘト】）という故事に由来するといわれています。

鎌倉時代の当地は、農業経営の成立が古文書（年貢帳）から垣間見える一方、浄土宗を中心に新しい仏教文化が展開し、多くの寺院が建立されました。

江戸寛永年間（1624年～43年）には、関東郡代伊奈家3代にわたる河川改修事業により鬼怒川が利根川と直結。水海道は江戸と下総、下野、会津方面を結ぶ水上輸送の中継地として栄えることになります。

明治維新後の明治8年（1875）、当地は茨城県の管轄下に入ります。同23年には町村制のもと、現在の水海道市の母体となる旧1町9カ村が発足。大正2年（1913）には常総鉄道（関東鉄道）が開通し、従来の船便に代わる軌道交通が当地の経済発展を大きく促しました。

昭和に入ると、日本は明治以来の対外膨張政策のなか、不幸な戦争の歴史へと突き進み昭和20年（1945）に終戦を迎えます。日本が真の民主主義国家としてその歩み始めるなか昭和29年（1954）、水海道町と豊岡村、菅原村、大花羽村、三妻村、五箇村、大生村、坂手村の7カ村が合併して市制施行。翌30年に真瀬村と十和村の一部を、31年に菅生村と内守谷村を編入し、平成18年（2006）水海道市と石下町が合併して現在の常総市の市域となっています。

西暦	年号	月日	あゆみ
1954	昭和29年	7月	水海道町、豊岡村、菅原村、大花羽村、三妻村、五箇村、大生村、坂手村が合併し、水海道市誕生
		10月	石下町、豊田村、玉村の一部、岡田村、飯沼村が合併し、石下町誕生
1955	昭和30年	3月	旧真瀬村の一部(現・東町)、旧十和村の一部(現・川又町)が水海道市に編入
1956	昭和31年	4月	菅生村、内守谷村が水海道市に編入
1969	昭和44年	7月	水海道市民憲章制定
1984	昭和59年	7月	「市の木・花・鳥」を制定(木:カシ 花:サクラ 鳥:ウグイス)
1994	平成6年	4月	石下町民憲章制定
2003	平成15年	11月	石下町町制施行50周年記念式典開催
2004	平成16年	11月	水海道市市制施行50周年記念式典開催
2005	平成17年	1月	水海道市・石下町合併協議会設立
		3月	常総市まちづくり計画(新市建設計画)策定
2005	平成17年	12月	石下町閉町記念式典開催
2006	平成18年	1月	水海道市、石下町が合併し、常総市誕生 常総市民憲章制定 「市の木・花・鳥」を制定(木:カシ 花:サクラ 鳥:ウグイス)
		2月	常総市誕生記念式典開催
		4月	県のまちづくり特例市の指定を受ける
2007	平成19年	3月	「常総市行政改革大綱」と「常総市行政改革集中改革プラン」を策定
2008	平成20年	3月	「常総市総合計画」を策定
		4月	県内自治体初のネーミングライツ導入
		5月	石下総合運動公園全面供用開始
		6月	故杉田市長の合同葬が行われる
2009	平成21年	6月	消費生活センターを新設
		10月	常総市予約型乗合交通の運行開始
2010	平成22年	8月	石下新庁舎開庁
2011	平成23年	3月	東日本大震災(常総市も被災)
		10月	放射能対策課を新設
2012	平成24年	4月	常総市観光物産協会マスコットキャラクター「千姫ちゃま」が4月15日常総市民となる
2013	平成25年	3月	常総市役所第三分庁舎新設
		4月	産業拠点整備課を新設
2014	平成26年	11月	本庁舎開庁、旧本庁舎を議会棟として使用開始
2015	平成27年	9月	平成27年9月関東・東北豪雨により、鬼怒川が若宮戸で溢水、三坂町の堤防が決壊し市域の3分の1が浸水した

3 地目別面積

		(単位:ha)								
年次	区分	総面積	田	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	雑種地	その他
平成16年	旧水海道	7,968	2,364	1,673	1,229	6	451	33	823	1,389
	旧石下	4,384	1,320	1,129	675	3	292	23	152	790
平成17年	旧水海道	7,968	2,362	1,666	1,230	6	451	35	833	1,385
	旧石下	4,384	1,320	1,125	679	3	292	23	151	791
平成18年	常総市	12,352	3,681	2,778	1,923	9	742	60	1,430	1,729
平成19年	常総市	12,352	3,670	2,764	1,937	9	736	63	1,447	1,726
平成20年	常総市	12,352	3,671	2,754	1,953	9	735	63	1,446	1,721
平成21年	常総市	12,352	3,659	2,732	1,936	9	715	65	1,521	1,715
平成22年	常総市	12,352	3,654	2,721	1,944	9	712	66	1,535	1,711
平成23年	常総市	12,352	3,637	2,704	1,950	8	704	87	1,137	2,125
平成24年	常総市	12,352	3,635	2,698	1,957	8	705	86	788	2,475
平成25年	常総市	12,352	3,634	2,693	1,956	8	704	86	793	2,478
平成26年	常総市	12,352	3,633	2,688	1,958	8	700	86	799	2,480
平成27年	常総市	12,364	3,632	2,680	1,964	8	687	85	812	2,496

(注)各年1月1日現在

資料:税務課

4 気象概況

年次	区分	気 温			湿 度			風 速					年間 降水量
		最高	最低	平均	最高	最低	平均	平均 風速	最大風速				
									7m未満	7m以上	10m以上	15m以上	
平成14年	水海道管内	37.5	-4.4	14.9	97.8	12.9	70.1	2.7	57	134	110	64	1021.2
平成15年	水海道管内	36.0	-5.7	14.3	97.9	14.6	72.2	2.4	77	136	103	49	1404.0
平成16年	水海道管内	38.2	-4.8	16.0	98.8	11.9	69.9	2.8	62	102	117	55	1470.0
平成17年	水海道管内	35.8	-5.3	14.3	95.5	10.8	66.0	2.7	67	125	122	51	1038.0
	石下管内	35.9	-5.3	14.4	99.5	13.6	67.1	2.6	-	-	-	-	1316.4
平成18年	水海道管内	36.3	-5.3	14.7	99.9	11.6	67.7	2.7	87	130	97	51	1551.0
	石下管内	36.2	-5.8	15.0	98.4	12.0	73.8	2.7	-	-	-	-	1386.0
平成19年	水海道管内	39.3	-3.5	15.2	91.9	9.1	66.2	2.7	88	122	104	51	1146.5
	石下管内	32.0	2.5	15.2	94.8	27.9	68.5	2.7	-	-	-	-	1048.0
平成20年	水海道管内	36.3	-4.5	14.7	99.9	10.5	66.8	2.6	90	134	88	54	1495.0
	石下管内	34.8	-7.3	14.3	96.1	8.9	70.9	2.1	-	-	-	-	1432.0
平成21年	水海道管内	34.9	-3.6	15.0	91.1	10.8	66.6	2.7	89	118	102	56	1357.0
	石下管内	35.1	-4.6	15.5	95.5	11.2	70.8	2.7	-	-	-	-	1127.5
平成22年	水海道管内	37.1	-4.5	15.3	92.5	14.1	67.0	2.6	71	142	108	44	1346.5
	石下管内	37.8	-5.1	15.7	95.6	12.7	71.7	2.7	-	-	-	-	1365.5
平成23年	水海道管内	37.1	-5.4	14.9	93.3	9.4	64.6	2.6	78	120	116	51	1237.0
	石下管内	36.5	-8.3	14.4	99.4	10.0	67.9	2.4	268	72	22	3	1103.0
平成24年	水海道管内	36.1	-6.6	14.5	92.7	11.9	64.6	2.7	58	137	113	58	1298.5
	石下管内	34.8	-9.2	14.1	98.8	14.2	69.5	2.4	329	30	5	2	1131.0
平成25年	水海道管内	38.4	-5	15.1	99.9	11.6	63.6	2.8	-	-	-	-	1328.5
	石下管内	37.3	-6.5	14.6	100.0	11.9	71.3	2.5	73	148	104	40	1203.0
平成26年	水海道管内	37.1	-5	14.8	99.9	9.9	64.0	2.6	73	128	108	56	1439.0
	石下管内	37.3	-7	14.6	100.0	11.4	69.2	2.3	84	142	84	55	1393.5

資料:水海道消防署・石下分署

人 口

1

人口及び世帯数の推移

(単位:人, 世帯, km²)

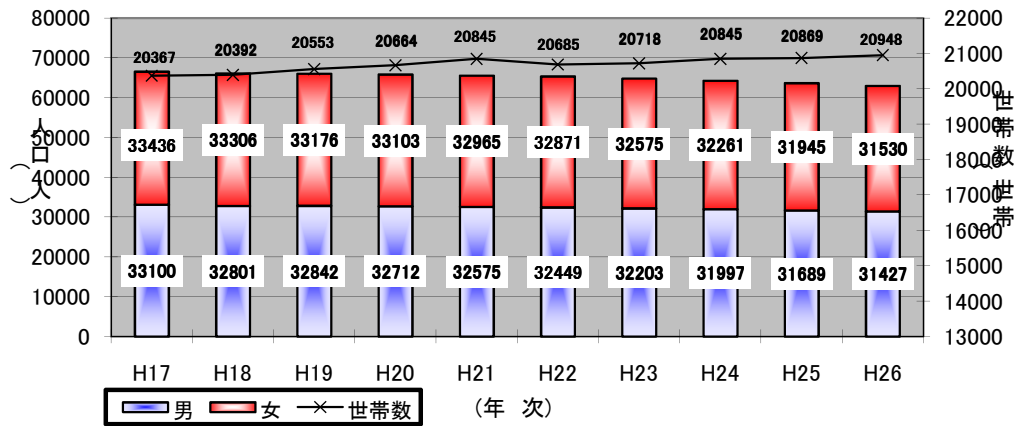
年 次	区 分	人 口			世帯数	人口密度	1世帯当たり	備 考	面 積
		総数	男	女			人 員 数		
昭和50年	旧水海道	38,820	19,078	19,742	9,147	487.6	4.2	※	79.62
	旧石下	19,220	9,415	9,805	4,321	438.0	4.4	※	43.84
昭和60年	旧水海道	41,715	20,560	21,155	10,246	523.9	4.1	※	79.62
	旧石下	21,532	10,689	10,843	5,125	491.0	4.2	※	43.84
平成2年	旧水海道	42,340	20,873	21,467	10,939	531.8	3.9	※	79.62
	旧石下	22,004	10,968	11,036	5,547	502.0	4.0	※	43.84
平成7年	旧水海道	42,683	21,141	21,542	11,793	535.7	3.6	※	79.68
	旧石下	23,346	11,712	11,634	6,446	533.0	3.6	※	43.84
平成12年	旧水海道	42,015	20,758	21,257	12,195	527.3	3.4	※	79.68
	旧石下	24,230	12,197	12,033	7,010	553.0	3.5	※	43.84
平成13年	旧水海道	42,262	20,845	21,417	12,583	530.4	3.4		79.68
	旧石下	24,354	12,321	12,033	7,172	560.0	3.4		43.84
平成14年	旧水海道	42,209	20,852	21,357	12,676	529.7	3.3		79.68
	旧石下	24,606	12,329	12,277	7,239	561.0	3.4		43.84
平成15年	旧水海道	42,407	21,032	21,375	12,986	532.2	3.3		79.68
	旧石下	24,806	12,406	12,400	7,376	566.0	3.4		43.84
平成16年	旧水海道	42,542	21,127	21,415	13,230	533.9	3.2		79.68
	旧石下	25,009	12,494	12,515	7,515	570.5	3.3		43.84
平成17年	旧水海道	41,867	20,733	21,134	12,906	525.4	3.2	※	79.68
	旧石下	24,669	12,367	12,302	7,461	562.7	3.3	※	43.84
平成18年	常総市	66,107	32,801	33,306	20,392	535.2	3.2		123.52
平成19年	常総市	66,018	32,842	33,176	20,553	534.5	3.2		123.52
平成20年	常総市	65,815	32,712	33,103	20,664	532.8	3.2		123.52
平成21年	常総市	65,540	32,575	32,965	20,845	530.6	3.1		123.52
平成22年	常総市	65,320	32,449	32,871	20,685	528.8	3.2	※	123.52
平成23年	常総市	64,778	32,203	32,575	20,718	524.4	3.1		123.52
平成24年	常総市	64,258	31,997	32,261	20,845	520.2	3.1		123.52
平成25年	常総市	63,634	31,689	31,945	20,868	515.2	3.0		123.52
平成26年	常総市	62,957	31,427	31,530	20,948	509.7	3.0		123.52

(注1) 各年10月1日現在

(注2) 備考※は国勢調査実施年

資料: 茨城県の人口と世帯
国勢調査

過去10年間の人口と世帯の推移



※ H16～H17年の人口と世帯数は旧水海道市と旧石下町の合計 H18より常総市

世帯規模は、東京で最少、山形で最大

2010年の世帯規模について都道府県別に見ると、東京が2.05人で最少、次いで北海道(2.23人)、鹿児島(2.29人)、の世帯規模も小さい。一方、世帯規模が大きい県は、山形の2.29人を初めとして、福井(2.93人)、富山(2.93人)などである。

都道府県間の世帯規模の格差は、最大と最少で0.9人に上るが、その背景として、出生、死亡の差異は元より、世帯の家族類型の差異が影響している。

資料：(財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

世帯人員(1世帯当たり人員)
(平成26年10月1日現在)

1 八千代町	3.23人
2 河内町	3.17人
3 桜川市	3.13人
・	
7 常総市	3.01人
・	
44 水戸市	2.31人

人口密度(総面積1km²当たり)
(平成26年10月1日現在)

1 守谷市	1,797人
2 ひたちなか市	1,570人
3 取手市	1,530人
・	
23 常総市	509人
・	
44 太子町	56人

茨城県「市町村早わかり」より

2 人口動態

①自然動態

(単位:人)

年次	区分	出 生			死 亡			増 減		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成16年	旧水海道	309	168	141	417	218	199	△ 108	△ 50	△ 58
	旧石下	265	—	—	190	—	—	75	—	—
平成17年	旧水海道	321	175	146	442	235	207	△ 121	△ 60	△ 61
	旧石下	225	117	108	214	118	96	11	△ 1	12
平成18年	常総市	586	303	283	643	358	285	△ 57	△ 55	△ 2
平成19年	常総市	585	311	274	648	318	330	△ 63	△ 7	△ 56
平成20年	常総市	556	265	291	659	356	303	△ 103	△ 91	△ 12
平成21年	常総市	517	282	235	685	361	324	△ 168	△ 79	△ 89
平成22年	常総市	522	275	247	689	347	342	△ 167	△ 72	△ 95
平成23年	常総市	498	252	246	722	366	356	△ 224	△ 114	△ 110
平成24年	常総市	491	248	243	711	389	322	△ 220	△ 141	△ 79
平成25年	常総市	470	234	236	737	379	358	△ 267	△ 145	△ 122
平成26年	常総市	459	235	224	718	364	354	△ 259	△ 129	△ 130

②社会動態

(単位:人)

年次	区分	転 入			転 出			増 減		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成16年	旧水海道	1,299	686	613	1,286	669	617	13	17	△ 4
	旧石下	1,424	—	—	1,377	—	—	47	—	—
平成17年	旧水海道	2,510	1,323	1,187	2,561	1,351	1,210	△ 51	△ 28	△ 23
	旧石下	1,410	739	671	1,527	784	743	△ 117	△ 45	△ 72
平成18年	常総市	3,523	1,887	1,636	3,848	2,062	1,786	△ 325	△ 175	△ 150
平成19年	常総市	3,566	2,007	1,559	3,700	2,041	1,659	△ 134	△ 34	△ 100
平成20年	常総市	3,580	1,949	1,631	3,397	1,865	1,532	183	84	99
平成21年	常総市	2,949	1,599	1,350	3,247	1,782	1,465	△ 298	△ 183	△ 115
平成22年	常総市	3,083	1,670	1,413	3,430	1,861	1,569	△ 347	△ 191	△ 156
平成23年	常総市	2,769	1,536	1,233	3,264	1,735	1,529	△ 495	△ 199	△ 296
平成24年	常総市	2,717	1,498	1,219	2,907	1,537	1,370	△ 190	△ 39	△ 151
平成25年	常総市	2,385	1,304	1,081	2,855	1,491	1,364	△ 470	△ 187	△ 283
平成26年	常総市	2,478	1,365	1,113	2,664	1,392	1,272	△ 186	△ 27	△ 159

資料:常住人口調査

③婚姻・離婚・死産

(単位:件)

年次	区分	婚 姻	離 婚	死 産
平成17年	旧水海道	235	85	5
	旧石下	118	48	6
平成18年	常総市	365	119	8
平成19年	常総市	333	128	10
平成20年	常総市	337	143	15
平成21年	常総市	335	125	8
平成22年	常総市	285	117	5
平成23年	常総市	297	114	16
平成24年	常総市	295	128	8
平成25年	常総市	279	131	7
平成26年	常総市	250	101	4

資料:市民課

婚姻件数と婚姻率の減少

婚姻件数は1960年代後半に100万組を超え、72年には110万組を記録し、普通婚姻率（人口1,000人当たり婚姻数、以下「婚姻率」と言う。）は10.0以上で婚姻ブームを呈した。その後、婚姻件数・率とも低下傾向を示したが、2000年、01年には1970年代前半に出生した団塊ジュニアの婚姻が増えたため、約80万組に上がった。以後、婚姻件数・率ともに概ね低下傾向が続き、2010年に婚姻件数は70万組となり、前年より8,000組の減少、婚姻率は5.5で前年より0.1ポイント低下している。

離婚件数、離婚率ともに前年より低下

離婚件数は、2010年に25.1万組、普通離婚率（人口1,000人当たり離婚数、以下「離婚率」と言う。）は1.96で、件数、率とも前年よりそれぞれ約2000件、0.05ポイント低下している。長期的に見ると離婚件数は1960年の7万組から02年に29万組へ4倍増とピークに達して以降、年々減少している。離婚率も、60年（0.74）以降上昇傾向を持続し、02年に2.3と過去最高を記録したが、以降は概ね低下傾向にある。

資料：（財）日本統計協会「統計でみる日本2012」より

3 地区別人口

(単位:人)

地区 年次	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
総 数	64,607	64,434	64,229	63,899	63,696	63,386	62,917	66,246	65,578	65,231
水海道	10,432	10,361	10,237	10,094	9,964	9,912	9,836	10,938	10,754	10,725
豊 岡	6,045	6,003	5,916	5,868	5,859	5,766	5,763	6,126	6,041	6,007
菅 原	3,132	3,095	3,109	3,072	3,049	3,014	2,963	2,926	2,920	2,865
大花羽	1,668	1,661	1,653	1,633	1,606	1,583	1,567	1,607	1,577	1,551
三 妻	4,999	4,943	4,898	4,824	4,797	4,752	4,708	4,853	4,752	4,695
五 箇	2,128	2,124	2,091	2,048	2,042	2,016	1,967	1,932	1,900	1,846
大 生	3,282	3,238	3,213	3,179	3,168	3,093	3,036	3,198	3,135	3,129
坂 手	2,290	2,277	2,275	2,267	2,213	2,186	2,144	2,162	2,109	2,099
内守谷	2,667	2,885	3,072	3,288	3,532	3,696	3,865	4,009	4,135	4,214
菅 生	3,853	3,851	3,848	3,774	3,742	3,731	3,646	3,661	3,607	3,547
石 下	7,742	7,735	7,746	7,751	7,709	7,673	7,624	7,843	7,916	7,852
豊 田	2,636	2,623	2,607	2,595	2,597	2,596	2,550	2,583	2,550	2,541
玉	2,149	2,175	2,157	2,151	2,144	2,194	2,178	2,174	2,149	2,152
岡 田	6,159	6,091	6,077	6,072	6,027	6,003	5,956	6,673	6,573	6,577
飯 沼	5,425	5,372	5,330	5,283	5,247	5,171	5,114	5,561	5,460	5,431

(注1)各年4月1日現在

H18年1月1日市町村合併により地区追加

資料:住民基本台帳

人口集中地区

昭和28年の町村合併促進法及び昭和31年の新市町村建設促進法による町村合併や新市の創設などにより市部地域が拡大され、市部・郡部別の地域表章が必ずしも都市的地域と農村的地域の特質を明瞭に示さなくなったため、この都市的地域の特質を明らかにする統計上の地域単位として、昭和35年国勢調査から新たに人口集中地区を設定している。

平成22年国勢調査の「人口集中地区」は、以下の3点を条件として設定。

- 1 平成22年国勢調査基本単位区を基礎単位地域とする。
- 2 市区町村の境域内で人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1km²当たり4,000人以上）が隣接していること。
- 3 それらの地域の人口が平成22年国勢調査時に5,000人以上を有すること。

なお、個別の人口集中地区の中には、人口密度が1km²当たり4,000人に満たないものがあるが、これは人口集中地区が都市的地域を表すという観点から、人口集中地区に常住人口の少ない公共施設、産業施設、社会施設等のある地域を含めているためである。

4 昼間人口

(単位:人)

年 次	区 分	国調人口	流 動 人 口			昼間人口
			他市町村 から流入	他市町村 へ流出	計	
昭和55年	旧水海道	40,435	4,909	5,942	△ 1,033	39,402
	旧石下	20,373	1,854	2,852	△ 998	19,384
昭和60年	旧水海道	41,715	7,793	6,960	833	42,523
	旧石下	21,532	2,333	4,017	△ 1,684	19,844
平成2年	旧水海道	42,340	11,041	8,455	2,586	44,897
	旧石下	22,004	3,113	5,067	△ 1,954	20,031
平成7年	旧水海道	42,683	12,308	9,737	2,571	45,250
	旧石下	23,346	4,395	5,951	△ 1,556	21,768
平成12年	旧水海道	42,015	12,882	10,020	2,862	44,877
	旧石下	24,230	5,214	6,698	△ 1,484	22,687
平成17年	旧水海道	41,867	13,811	10,508	3,303	45,154
	旧石下	24,669	5,884	7,080	△ 1,196	23,473
平成22年	常総市	65,320	15,990	15,365	△ 625	65,945

(注1)平成2年以前の流動人口は15歳以上のみ

資料:国勢調査

(注2)国調人口には年齢不詳を含む

5 人口集中地区人口及び面積

(単位:人, Km², %)

年 次	人 口			面 積			人口密度	
	総 数	DID	割 合	総 数	DID	割 合	総 数	DID
昭和50年	38,820	7,515	19.4	79.62	1.2	1.5	487.6	6,263.0
昭和55年	40,435	8,104	20.0	79.62	1.5	1.9	507.8	5,402.7
昭和60年	41,715	9,534	22.9	79.62	1.9	2.4	523.9	5,017.9
平成2年	42,340	11,604	27.4	79.62	2.5	3.1	531.8	4,641.6
平成7年	42,683	12,670	29.7	79.68	2.7	3.4	535.7	4,675.3
平成12年	42,015	12,785	30.4	79.68	2.82	3.5	527.3	4,533.7
平成17年	66,536	12,821	19.3	123.52	2.82	2.3	538.7	4,546.5
平成22年	65,320	12,046	18.4	123.52	2.87	2.3	528.8	4,197.2

(注1)DID地区については、旧水海道市のみ(水海道地区・豊岡地区の一部) 資料:国勢調査

(注2)平成17年の人口、面積、人口密度については、旧水海道市と旧石下町の合計

6

町名別人口と世帯数

(単位:人,世帯)

地 区	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
総 数	65,232	32,718	32,514	23,207
水海道地区計	10,725	5,230	5,495	4,380
水海道高野町	443	212	231	183
水海道天満町	1,713	859	854	733
水海道亀岡町	237	107	130	73
水海道本町	308	153	155	128
水海道元町	112	52	60	43
水海道栄町	514	243	271	203
水海道宝町	630	301	329	281
水海道諏訪町	736	351	385	299
水海道橋本町	1,823	888	935	777
水海道森下町	1,630	811	819	636
水海道淵頭町	746	358	388	318
水海道山田町	1,580	768	812	621
水海道川又町	253	127	126	85
豊岡地区計	6,014	3,064	2,950	2,253
豊岡町甲	210	100	110	74
豊岡町乙	3,551	1,832	1,719	1,428
豊岡町丙	1,669	838	831	574
豊岡町丁	584	294	290	177
菅原地区計	2,866	1,429	1,437	971
笹塚新田町	107	52	55	35
横曽根新田町	185	86	99	56
五郎兵衛新田町	165	84	81	41
大生郷町	1,743	862	881	642
大生郷新田町	547	282	265	163
伊左衛門新田町	119	63	56	34
大花羽地区計	1,543	778	765	485
羽 生 町	376	183	193	120
大 輪 町	682	353	329	220
花 島 町	485	242	243	145

(単位:人,世帯)				
地 区	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
三妻地区計	4,692	2,313	2,379	1,615
中 妻 町	3,125	1,565	1,560	1,115
三 坂 町	1,567	748	819	500
五箇地区計	1,846	894	952	621
沖新田町	180	92	88	56
三坂新田町	281	142	139	82
福 二 町	285	149	136	91
上 蛇 町	659	298	361	257
川 崎 町	441	213	228	135
大生地区計	3,132	1,565	1,567	1,066
小山戸町	424	204	220	149
相野谷町	706	360	346	290
中 山 町	309	156	153	105
平 町	114	60	54	37
十 花 町	355	169	186	109
東 町	183	86	97	52
大 崎 町	264	139	125	81
箕 輪 町	125	68	57	35
兵 町	121	54	67	35
長 助 町	135	76	59	42
新井木町	396	193	203	131
坂手地区計	2,099	1,052	1,047	724
内守谷地区計	4,219	2,159	2,060	1,560
内守谷町	1,569	789	780	524
内守谷町 きぬの里一丁目	247	142	105	124
内守谷町 きぬの里二丁目	677	355	322	287
内守谷町 きぬの里三丁目	1,726	873	853	625
菅生地区計	3,542	1,822	1,720	1,166
菅生町	2,542	1,301	1,241	857
大塚戸町	1,000	521	479	309

(単位:人,世帯)

地 区	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
石下地区計	7,932	3,946	3,986	2,777
本石下	2,647	1,363	1,284	902
新石下	3,443	1,688	1,755	1,213
大房	667	328	339	236
東野原	453	210	243	149
山口	480	238	242	174
平内	207	101	106	90
収納谷	35	18	17	13
豊田地区計	2,485	1,268	1,217	766
舘方	174	87	87	47
豊田	1,355	691	664	436
本豊田	692	364	328	212
曲田	264	126	138	71
玉地区計	2,128	1,034	1,094	679
原宿	679	307	372	217
小保川	614	312	302	207
若宮戸	835	415	420	255
岡田地区計	6,507	3,306	3,201	2,287
杉山	1,241	627	614	412
国生	902	455	447	294
向石下	1,771	930	841	703
篠山	1,114	552	562	391
蔵持	709	366	343	248
蔵持新田	26	14	12	9
中沼	63	32	31	19
岡田	681	330	351	211

(単位:人,世帯)				
地 区	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
飯沼地区計	5,502	2,858	2,644	1,857
鴻野山	964	510	454	341
鴻野山新田	147	80	67	33
古間木新田	314	158	156	110
古間木	1,127	603	524	400
古間木沼新田	79	48	31	34
大沢新田	50	26	24	13
大沢	424	222	202	143
馬場	652	297	355	261
馬場新田	78	39	39	23
栗山新田	169	80	89	40
左平太新田	159	87	72	51
孫兵工新田	335	171	164	94
崎房	1,004	537	467	314

(注)平成27年4月1日現在

資料:市民課

人口減少に向かう日本人口

1872年以降の年間人口増加率を見ると、1870年から80年代には、0.8%程度であったが、その後次第に上昇し、1920年代から30年代前半には、1.5～1.7%の高水準を記録した。しかし、1930年代後半から40年代前半にかけて低下傾向を示し、太平洋戦争の末期の1944年から終戦時の45年にかけて人口減少を記録した。終戦後の1940年代後半はベビーブーム期と言われるように、高出生率による人口増加率の高騰があり、2～5%という異常に高い人口増加を示した。

その後、1950年から94年までの44年間に、人口規模としては約1.5倍に増大したが、日本人口の増加は、70年代前半までは、50年の1.7%を最高に、丙午に当たる66年の0.8%を最低として、概ね1.0%前後のラインを維持してきたが、70年代後半になると1.0%を切り、80年代前半には66年を下回る0.7%を記録し、90年代の初めには0.3%台に低下した。2001年までは概ね0.2%台、2002年以降は0.1%台を維持したが、05年は0.01%減を記録した。06年～08年には外国からの流入超過により微増したが、09年には再び0.04%減となった。2010年は0.02%の微増を記録したものの、日本人口は減少に向かっている。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

7 5歳階級別男女別人口

(単位:人)

年 齢		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数		62,917	31,340	31,577	66,246	33,125	33,121	65,578	32,880	32,698	65,231	32,717	32,514
0～4歳		2,482	1,268	1,214	2,603	1,331	1,272	2,523	1,301	1,222	2,422	1,224	1,198
5～9歳		2,831	1,461	1,370	2,945	1,504	1,441	2,893	1,487	1,406	2,852	1,487	1,365
10～14歳		2,984	1,498	1,486	3,098	1,578	1,520	3,065	1,560	1,505	3,080	1,558	1,522
15～19歳		3,055	1,591	1,464	3,292	1,707	1,585	3,273	1,692	1,581	3,229	1,673	1,556
20～24歳		3,120	1,604	1,516	3,314	1,706	1,608	3,116	1,644	1,472	3,076	1,632	1,444
25～29歳		3,297	1,638	1,659	3,643	1,895	1,748	3,460	1,814	1,646	3,323	1,772	1,551
30～34歳		3,762	2,011	1,751	4,077	2,209	1,868	3,902	2,078	1,824	3,773	1,998	1,775
35～39歳		4,523	2,453	2,070	4,824	2,567	2,257	4,586	2,461	2,125	4,434	2,389	2,045
40～44歳		4,283	2,264	2,019	4,623	2,449	2,174	4,715	2,481	2,234	4,855	2,532	2,323
45～49歳		3,517	1,860	1,657	4,039	2,095	1,944	4,190	2,218	1,972	4,253	2,277	1,976
50～54歳		3,631	1,900	1,731	3,801	1,991	1,810	3,733	1,958	1,775	3,811	2,002	1,809
55～59歳		4,627	2,341	2,286	4,546	2,327	2,219	4,466	2,304	2,162	4,193	2,170	2,023
60～64歳		5,641	2,850	2,791	5,616	2,821	2,795	5,327	2,646	2,681	5,070	2,510	2,560
65～69歳		3,972	2,045	1,927	4,362	2,236	2,126	4,619	2,388	2,231	5,004	2,550	2,454
70～74歳		3,467	1,676	1,791	3,529	1,717	1,812	3,720	1,793	1,927	3,770	1,860	1,910
75～79歳		2,941	1,301	1,640	2,971	1,344	1,627	2,960	1,364	1,596	2,998	1,369	1,629
80～84歳		2,429	939	1,490	2,474	953	1,521	2,454	960	1,494	2,409	952	1,457
85～89歳		1,564	484	1,080	1,634	539	1,095	1,693	562	1,131	1,720	570	1,150
90～94歳		586	121	465	654	127	527	682	142	540	747	169	578
95～99歳		178	30	148	173	26	147	169	24	145	181	18	163
100歳～		27	5	22	28	3	25	32	3	29	31	5	26
再掲	15歳未満	8,297	4,227	4,070	8,646	4,413	4,233	8,481	4,348	4,133	8,354	4,269	4,085
	15～64歳	39,456	20,512	18,944	41,775	21,767	20,008	40,768	21,296	19,472	40,017	20,955	19,062
	65歳以上	15,164	6,601	8,563	15,825	6,945	8,880	16,329	7,236	9,093	16,860	7,493	9,367
	65～74歳	7,439	3,721	3,718	7,891	3,953	3,938	8,339	4,181	4,158	8,774	4,410	4,364
	75歳以上	7,725	2,880	4,845	7,934	2,992	4,942	7,990	3,055	4,935	8,086	3,083	5,003
割合（％）	15歳未満	13.2%	13.5%	12.9%	13.1%	13.3%	12.8%	12.9%	13.2%	12.6%	12.8%	13.0%	12.6%
	15～64歳	62.7%	65.4%	60.0%	63.1%	65.7%	60.4%	62.2%	64.8%	59.6%	61.3%	64.0%	58.6%
	65歳以上	24.1%	21.1%	27.1%	23.9%	21.0%	26.8%	24.9%	22.0%	27.8%	25.8%	22.9%	28.8%
	65～74歳	11.8%	11.9%	11.8%	11.9%	11.9%	11.9%	12.7%	12.7%	12.7%	13.5%	13.5%	13.4%
	75歳以上	12.3%	9.2%	15.3%	12.0%	9.0%	14.9%	12.2%	9.3%	15.1%	12.4%	9.4%	15.4%

(注)各年4月1日現在

資料:住民基本台帳

8 各歳別男女別人口

(単位:人)

年齢(各歳)	総 数	男	女	年齢(各歳)	総 数	男	女	年齢(各歳)	総 数	男	女
総 数	65,231	32,717	32,514								
0～4歳	2,422	1,224	1,198	35～39歳	4,434	2,389	2,045	70～74歳	3,770	1,860	1,910
0歳	447	212	235	35歳	832	446	386	70歳	736	385	351
1歳	480	243	237	36歳	828	454	374	71歳	828	413	415
2歳	481	245	236	37歳	933	489	444	72歳	746	373	373
3歳	502	242	260	38歳	920	504	416	73歳	736	351	385
4歳	512	282	230	39歳	921	496	425	74歳	724	338	386
5～9歳	2,852	1,487	1,365	40～44歳	4,855	2,532	2,323	75～79歳	2,998	1,369	1,629
5歳	565	310	255	40歳	1,005	532	473	75歳	603	266	337
6歳	576	293	283	41歳	1,034	544	490	76歳	586	294	292
7歳	558	285	273	42歳	951	515	436	77歳	639	295	344
8歳	597	318	279	43歳	943	472	471	78歳	574	261	313
9歳	556	281	275	44歳	922	469	453	79歳	596	253	343
10～14歳	3,080	1,558	1,522	45～49歳	4,253	2,277	1,976	80～84歳	2,409	952	1,457
10歳	615	324	291	45歳	861	471	390	80歳	475	200	275
11歳	604	296	308	46歳	931	512	419	81歳	495	201	294
12歳	628	334	294	47歳	922	482	440	82歳	509	207	302
13歳	602	296	306	48歳	710	364	346	83歳	431	161	270
14歳	631	308	323	49歳	829	448	381	84歳	499	183	316
15～19歳	3,229	1,673	1,556	50～54歳	3,811	2,002	1,809	85～89歳	1,720	570	1,150
15歳	625	333	292	50歳	801	409	392	85歳	395	140	255
16歳	621	311	310	51歳	748	387	361	86歳	384	126	258
17歳	677	337	340	52歳	748	402	346	87歳	360	131	229
18歳	671	364	307	53歳	758	413	345	88歳	340	106	234
19歳	635	328	307	54歳	756	391	365	89歳	241	67	174
20～24歳	3,076	1,632	1,444	55～59歳	4,193	2,170	2,023	90～94歳	747	169	578
20歳	652	338	314	55歳	733	371	362	90歳	232	64	168
21歳	587	306	281	56歳	834	429	405	91歳	175	44	131
22歳	559	303	256	57歳	816	442	374	92歳	153	30	123
23歳	622	329	293	58歳	895	461	434	93歳	99	15	84
24歳	656	356	300	59歳	915	467	448	94歳	88	16	72
25～29歳	3,323	1,772	1,551	60～64歳	5,070	2,510	2,560	95～99歳	181	18	163
25歳	673	354	319	60歳	970	486	484	95歳	66	5	61
26歳	667	357	310	61歳	900	451	449	96歳	38	7	31
27歳	717	398	319	62歳	1,060	525	535	97歳	33	4	29
28歳	635	343	292	63歳	1,040	501	539	98歳	26	2	24
29歳	631	320	311	64歳	1,100	547	553	99歳	18	0	18
30～34歳	3,773	1,998	1,775	65～69歳	5,004	2,550	2,454	100歳以上	31	5	26
30歳	769	406	363	65歳	1,184	589	595	不詳	-	-	-
31歳	744	387	357	66歳	1,132	590	542				
32歳	790	401	389	67歳	1,146	586	560				
33歳	695	368	327	68歳	928	478	450				
34歳	775	436	339	69歳	614	307	307				

(注)平成27年4月1日現在

資料:住民基本台帳

9 年齢(3区分)別人口及び指数

(単位:人, %)

年度／区分		総 数	0～14歳(年少人口)				15～64歳(生産年齢人口)				65歳以上(老年人口)			
			計		男	女	計		男	女	計		男	女
			(%)	(%)			(%)	(%)						
平成2年	旧水海道	42,340	7,861	18.6	3,992	3,869	28,283	66.8	14,416	13,867	6,188	14.6	2,459	3,729
	旧石下	22,004	4,380	19.9	2,183	2,197	14,659	66.6	7,601	7,058	2,963	13.5	1,182	1,781
平成7年	旧水海道	42,683	6,710	15.7	3,420	3,290	28,656	67.1	14,752	13,904	7,313	17.1	2,965	4,348
	旧石下	23,346	4,085	17.5	2,007	2,078	15,722	67.3	8,226	7,496	3,539	15.2	1,479	2,060
平成12年	旧水海道	42,015	5,976	14.2	3,083	2,893	27,834	66.2	14,330	13,504	8,205	19.5	3,345	4,860
	旧石下	24,230	3,929	16.2	1,981	1,948	16,164	66.7	8,444	7,720	4,078	16.8	1,741	2,337
平成17年	旧水海道	41,867	5,420	13.0	2,787	2,633	27,385	65.4	14,205	13,180	9,046	21.6	3,728	5,318
	旧石下	24,669	3,920	15.9	2,003	1,917	16,192	65.6	8,400	7,792	4,557	18.5	1,964	2,593
平成21年	常総市	65,540	9,076	13.8	4,673	4,403	41,649	63.5	21,540	20,109	14,799	22.6	6,351	8,448
平成22年	常総市	65,320	8,873	13.6	4,549	4,324	41,425	63.4	21,438	19,987	15,021	23	6,461	8,560
平成23年	常総市	64,778	8,674	13.4	4,447	4,227	41,022	63.3	21,254	19,768	15,081	23.3	6,501	8,580
平成24年	常総市	64,258	8,494	13.2	4,348	4,146	40,278	62.7	20,893	19,385	15,485	24.1	6,755	8,730
平成25年	常総市	63,634	8,317	13.1	4,269	4,048	39,227	61.6	20,357	18,870	16,089	25.3	7,062	9,027
平成26年	常総市	62,957	8,168	13.0	4,184	3,984	38,177	60.6	19,885	18,292	16,611	26.4	7,357	9,254

(注)総数には年齢不詳を含む
各年10月1日現在

資料: 常住人口調査

年少人口割合(%)

1 東海村	16.6
2 守谷市	16.1
3 つくば市	15.3
・	
・	
16 常総市	13.1
・	
・	
44 大子町	8.8

生産年齢人口割合(%)

1 つくば市	67.0
2 守谷市	66.6
3 神栖市	66.0
・	
・	
19 常総市	61.6
・	
・	
44 大子町	52.8

老年人口割合(%)

1 大子町	38.4
2 利根町	34.2
3 河内町	31.8
・	
・	
25 常総市	25.3
・	
・	
44 守谷市	17.4

資料: 茨城県「市町村早わかり」より

65歳以上人口は総人口の23.0%

総人口に占める65歳以上の割合は、1950年には僅かに4.9%であったが、1970年7.1%、90年12.1%、2000年17.3%、2010年には23.0%を記録した。これは、2010年におけるドイツの21%、イタリアの20%、フランスの17%と比べても、かなり高く、日本は、西欧諸国の高齢化の水準を上回り、世界一の高齢化社会に入ったと言える。

資料: (財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

10 配偶者関係・年齢(5歳階級)・男女別15歳以上人口

(単位:人)

年齢	総数	男						女					
		総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳
総数	56,446	27,899	8,635	17,152	1,007	1,083	22	28,547	5,600	17,015	4,463	1,412	57
15～19歳	2,997	1,534	1,529	4	-	1	-	1,463	1,445	16	-	2	-
20～24	3,128	1,572	1,432	136	1	3	-	1,556	1,324	209	-	22	1
25～29	3,731	1,929	1,278	630	-	17	4	1,802	972	760	4	63	3
30～34	4,290	2,316	1,078	1,152	2	84	-	1,974	581	1,268	5	114	6
35～39	4,785	2,485	916	1,465	4	98	2	2,300	407	1,703	14	174	2
40～44	4,146	2,190	694	1,355	7	132	2	1,956	266	1,464	24	200	2
45～49	3,814	2,008	503	1,343	11	147	4	1,806	143	1,458	36	164	5
50～54	4,114	2,133	399	1,580	18	136	-	1,981	102	1,642	72	161	4
55～59	5,049	2,494	314	2,002	38	139	1	2,555	105	2,153	148	148	1
60～64	5,371	2,777	270	2,269	88	148	2	2,594	87	2,065	279	161	2
65～69	4,014	2,038	113	1,729	99	93	4	1,976	48	1,505	332	89	2
70～74	3,334	1,606	63	1,383	117	42	1	1,728	32	1,162	483	46	5
75～79	2,957	1,294	32	1,076	166	20	-	1,663	41	862	732	23	5
80～84	2,488	952	10	706	217	18	1	1,536	21	527	960	24	4
85～89	1,435	425	3	269	147	5	1	1,010	17	182	787	13	11
90～94	592	113	1	45	67	-	-	479	7	34	429	5	4
95～99	181	29	-	8	21	-	-	152	2	5	143	2	-
100歳以上	20	4	-	-	4	-	-	16	-	-	15	1	-

(注1)平成22年10月1日現在

(注2)配偶関係「不詳」を含む

資料:国勢調査

11 産業大分類別男女別就業者数

			総 数	第1次産業				第2次産業			
				小 計	農 業	林 業	漁 業	小 計	鉱 業	建設業	製造業
平成2年	旧水海道	総 数	22,044	2,276	2,275	-	1	9,779	2	1,978	7,799
		男	13,025	1,248	1,247	-	1	6,156	2	1,715	4,439
		女	9,019	1,028	1,028	-	-	3,623	-	263	3,360
	旧石下	総 数	11,607	1,539	1,538	-	1	5,643	1	1,287	4,355
		男	7,038	873	872	-	1	3,598	-	1,134	2,464
		女	4,569	666	666	-	-	2,045	1	153	1,891
平成7年	旧水海道	総 数	22,858	1,839	1,838	-	1	9,934	3	2,217	7,714
		男	13,548	1,092	1,091	-	1	6,373	3	1,886	4,484
		女	9,310	747	747	-	-	3,561	-	331	3,230
	旧石下	総 数	12,629	1,208	1,207	-	1	6,149	3	1,467	4,679
		男	7,725	684	683	-	1	4,068	3	1,258	2,807
		女	4,904	524	524	-	-	2,081	-	209	1,872
平成12年	旧水海道	総 数	22,028	1,257	1,257	-	-	9,350	3	2,160	7,187
		男	12,997	810	810	-	-	6,101	3	1,817	4,281
		女	9,031	447	447	-	-	3,249	-	343	2,906
	旧石下	総 数	12,998	1,091	1,087	3	1	6,004	1	1,439	4,564
		男	7,794	634	631	2	1	3,955	-	1,236	2,719
		女	5,204	457	456	1	-	2,049	1	203	1,845
平成17年	旧水海道	総 数	21,705	1,171	1,169	1	1	8,230	-	1,971	6,259
		男	12,693	746	744	1	1	5,480	-	1,675	3,805
		女	9,012	425	425	-	-	2,750	-	296	2,454
	旧石下	総 数	12,993	999	994	-	5	5,606	-	1,368	4,238
		男	7,742	596	592	-	4	3,802	-	1,177	2,625
		女	5,251	403	402	-	1	1,804	-	191	1,613

平成22年国勢調査に用いた産業分類は、日本標準産業分類(平成19年11月改定)を基に再編成したもので20項目の大分類、82項目の中分類、253項目の小分類から成っている。

《注意点》

- (1) 仕事をしていた事業所が二つ以上ある場合は、その人が主に仕事をしていた事業所の事業の種類によっている。
- (2) 労働者派遣事業所から派遣されて仕事をしている人は、派遣先の事業所の主な事業の種類によって分類している。
- (3) 産業分類を3部門に集約している場合があるが、その区分は部門内訳表による。

			総 数	第1次産業				第2次産業				小 計	F 電機・ガス ・熱供給 ・水道業
				小計	A 農業 林業	うち 農業	B 漁業	小計	C 鉱 業 砕石業 砂利採 取業	D 建設業	E 製造業		
平成22年	常総市	総 数	32,561	1,908	1,903	1,899	5	12,319	1	2,709	9,609	17,249	87
		男	18,839	1,215	1,211	1,208	4	8,272	1	2,290	5,981	8,697	69
		女	13,722	693	692	691	1	4,047	-	419	3,628	8,552	18

			(単位:人)								
			第3次産業								その他
			小 計	電気・ガス ・熱供給 ・水道業	運輸 ・通信業	卸売業 ・小売業 ・飲食店	金融 ・保険業	不動産業	サービス業	公務	
平成2年	旧水海道	総 数	9,970	91	1,451	3,844	330	135	3,530	589	19
		男	5,613	68	1,245	1,959	139	85	1,658	459	8
		女	4,357	23	206	1,885	191	50	1,872	130	11
	旧石下	総 数	4,413	29	524	1,770	156	58	1,602	274	12
		男	2,567	26	478	949	79	38	787	210	0
		女	1,846	3	46	821	77	20	815	64	12
平成7年	旧水海道	総 数	11,005	105	1,682	4,138	336	137	3,951	656	80
		男	6,036	75	1,390	2,027	131	98	1,823	492	47
		女	4,969	30	292	2,111	205	39	2,128	164	33
	旧石下	総 数	5,232	24	239	1,981	170	57	1,996	355	40
		男	2,950	21	150	1,014	72	37	972	274	23
		女	2,282	3	89	967	98	20	1,024	81	17
平成12年	旧水海道	総 数	11,365	100	1,717	4,074	312	129	4,428	605	56
		男	6,050	74	1,403	1,897	113	80	2,034	449	36
		女	5,315	26	314	2,177	199	49	2,394	156	20
	旧石下	総 数	5,865	37	798	2,322	138	50	2,214	306	38
		男	3,183	29	681	1,101	54	31	1,048	239	22
		女	2,682	8	117	1,221	84	19	1,166	67	16
平成17年	旧水海道	総 数	12,150	69	1,735	3,693	249	154	5,635	615	154
		男	6,376	56	1,328	1,718	102	96	2,589	487	91
		女	5,774	13	407	1,975	147	58	3,046	128	63
	旧石下	総 数	6,203	31	885	2,251	119	61	2,596	260	185
		男	3,230	27	731	1,025	50	38	1,157	202	114
		女	2,973	4	154	1,226	69	23	1,439	58	71

部門内訳表

部門	内訳
第1次作業	A 農業, 林業 B 漁業
第2次産業	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 D 建設業 E 製造業
第3次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業, 郵便業 I 卸売業, 小売業 J 金融業, 保険業 K 不動産業, 物品賃貸業 L 学術研究, 専門・技術サービス業 M 宿泊業, 飲食サービス業 N 生活関連サービス業, 娯楽業 O 教育, 学習支援業 P 医療, 福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業(他に分類されないもの) S 公務(他に分類されるものを除く)

なお、産業分類のうち「T 分類不能野産業」については上記の3部門には含まない。

第3次産業													その他
G 情報通信 業	H 運輸業 郵便業	I 卸売業 小売業	J 金融業 保険業	K 不動産業 物品賃貸 業	L 学術研究 専門・技術 サービス 業	M 宿泊業 飲食 サービス 業	N 生活関連 サービス 業 娯楽業	O 教育 学習支援 業	P 医療・福祉	Q 複合 サービス 事業	R サービス 業 (他に分類 されないもの)	S 公務	T 分類不能 の産業
241	2,411	4,520	381	310	755	1,234	1,204	1,196	2,404	290	1,365	851	1,085
168	1,912	2,204	138	194	434	446	445	456	510	180	902	639	655
73	499	2,316	243	116	321	788	759	740	1,894	110	463	212	430

資料: 国勢調査

12 住民基本台帳による外国人住民人口

		(単位:人)								
年次	区分	ブラジル	ペルー	タ イ	フィリピン	朝鮮 韓国	イラン	中 国	その他	計
平成 21 年	男	1,733	130	35	212	36	18	224	276	2,664
	女	1,483	122	103	364	66	0	89	90	2,317
	計	3,216	252	138	576	102	18	313	366	4,981
	世帯	1,811	133	108	333	72	14	295	298	3,064
平成 22 年	男	1,554	132	31	255	35	19	195	267	2,488
	女	1,411	122	99	399	60	0	79	92	2,262
	計	2,965	254	130	654	95	19	274	359	4,750
	世帯	1,663	128	102	352	70	15	254	285	2,869
平成 23 年	男	1,361	137	30	282	32	19	192	274	2,327
	女	1,200	128	93	410	54	0	78	100	2,063
	計	2,561	265	123	692	86	19	270	374	4,390
	世帯	1,425	137	95	343	65	15	249	274	2,603
平成 24 年	男	1,086	118	27	326	29	13	213	270	2,082
	女	948	119	92	431	46	0	107	120	1,863
	計	2,034	237	119	757	75	13	320	390	3,945
	世帯	1,085	126	92	366	53	11	296	281	2,310
平成 25 年	男	984	119	27	348	28	13	196	308	2,023
	女	841	96	93	438	43	0	86	126	1,723
	計	1,825	215	120	786	71	13	282	434	3,746
	世帯	955	112	91	376	47	11	257	309	2,158
平成 26 年	男	938	127	29	396	27	14	206	381	2,118
	女	816	99	97	485	41	0	77	151	1,766
	計	1,754	226	126	881	68	14	283	532	3,884
	世帯	891	115	97	418	47	12	259	370	2,209

(注)各年12月末日現在

資料:市民課

13 労働力人口

(単位:人)

			総 数 15歳以上	労働力人口					完 全 失業者	非労働力 人 口
				総 数	就業者					
					主に仕事	家事の ほか仕事	通学の かたわら 仕 事	休業者		
昭和60年	旧水海道	総 数	32,570	21,546	17,540	3,340	56	137	473	10,965
		男	15,872	12,866	12,279	138	25	95	329	2,982
		女	16,698	8,680	5,261	3,202	31	42	144	7,983
	旧石下	総 数	16,551	11,248	9,225	1,736	15	52	220	5,286
		男	8,193	6,772	6,508	43	10	40	171	1,417
		女	8,358	4,476	2,717	1,693	5	12	49	3,869
平成2年	旧水海道	総 数	34,471	22,485	18,732	3,010	107	195	441	11,949
		男	16,875	13,340	12,677	172	59	117	315	3,518
		女	17,596	9,145	6,055	2,838	48	78	126	8,431
	旧石下	総 数	17,622	11,805	10,004	1,516	12	75	198	5,794
		男	...	...	...	...	...	...	...	...
		女	...	...	...	...	...	...	...	...
平成7年	旧水海道	総 数	35,969	23,557	19,347	3,189	110	212	699	12,361
		男	17,717	14,058	13,149	205	59	135	510	3,638
		女	18,252	9,499	6,198	2,984	51	77	189	8,723
	旧石下	総 数	19,261	13,057	10,867	1,652	29	81	428	6,170
		男	...	...	...	...	...	...	...	...
		女	...	...	...	...	...	...	...	...
平成12年	旧水海道	総 数	36,039	22,968	18,982	2,625	143	278	940	12,968
		男	17,675	13,609	12,547	217	57	176	612	4,000
		女	18,364	9,359	6,435	2,408	86	102	328	8,968
	旧石下	総 数	20,242	13,443	11,247	1,531	54	166	445	6,677
		男	10,185	8,088	7,532	123	24	115	294	2,003
		女	10,057	5,355	3,715	1,408	30	51	151	4,674
平成17年	旧水海道	総 数	36,431	22,968	18,484	2,777	149	295	1,263	13,099
		男	17,933	13,545	12,202	251	71	169	852	4,126
		女	18,498	9,423	6,282	2,526	78	126	411	8,973
	旧石下	総 数	20,749	13,628	10,994	1,723	72	204	635	6,943
		男	10,364	8,138	7,463	136	33	110	396	2,093
		女	10,385	5,490	3,531	1,587	39	94	239	4,850
平成22年	常総市	総 数	56,446	35,304	27,690	4,125	247	499	2,743	20,483
		男	27,899	20,805	18,049	368	125	297	1,966	6,755
		女	28,547	14,499	9,641	3,757	122	202	777	13,728

(注) 総数15歳以上には労働力「不詳」を含む

資料: 国勢調査

就業者・・・調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む）になる仕事を少しでもした人

休業者・・・勤め人や事業を営んでいる人が病気や休暇などで仕事を休み始めてから30日未満の場合、又は、勤め人が30日以上休んでも賃金や給料をもらったか、もらうことになっている場合

非労働力人口・・・調査週間中、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、休業者及び完全失業者以外の人

14

県内各市の人口及び世帯数

(単位:人,世帯)

区 分	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
茨城県	1,030,216	2,639,821	1,316,799	1,323,022
水戸市	117,511	270,540	131,939	138,601
日立市	77,867	183,760	92,101	91,659
土浦市	59,117	141,501	70,632	70,869
古河市	53,717	140,883	70,591	70,292
石岡市	27,632	76,058	37,497	38,561
結城市	18,116	51,437	25,658	25,779
龍ヶ崎市	31,545	78,730	39,501	39,229
下妻市	15,250	43,319	21,674	21,645
常総市	21,096	62,808	31,349	31,459
常陸太田市	19,898	52,436	25,425	27,011
高萩市	11,713	29,266	14,295	14,971
北茨城市	16,919	43,921	21,731	22,190
笠間市	28,964	77,058	37,752	39,306
取手市	43,586	106,791	52,574	54,217
牛久市	33,704	83,962	41,732	42,230
つくば市	92,599	221,150	112,854	108,296
ひたちなか市	62,695	156,539	78,763	77,776
鹿嶋市	27,022	66,654	34,265	32,389
潮来市	10,600	29,065	14,356	14,709
守谷市	24,340	64,326	32,415	31,911
常陸大宮市	16,275	42,650	20,986	21,664
那珂市	19,814	53,574	26,064	27,510
筑西市	36,402	104,539	51,643	52,896
坂東市	17,635	54,452	27,539	26,913
稲敷市	14,850	43,551	21,602	21,949
かすみがうら市	15,364	41,864	21,176	20,688
桜川市	13,826	42,749	20,996	21,753
神栖市	37,546	94,035	48,606	45,429
行方市	11,476	35,084	17,294	17,790
鉾田市	17,295	47,594	23,875	23,719
つくばみらい市	17,831	48,488	24,208	24,280
小美玉市	18,011	51,037	25,706	25,331

(注)平成27年4月1日現在(常住人口)

資料:茨城県の人口と世帯

農 業

1

主副業別農家数

(単位:戸)

年次／区分		主業農業		準主業農業		副業的農業	総農業数
		65歳未満の 農業専従者がいる		65歳未満の 農業専従者がいる			
平成8年	旧水海道	260	146	590	73	2,222	3,072
	旧石下	259	211	253	38	1,320	1,832
平成10年	旧水海道	244	114	499	28	2,128	2,871
	旧石下	207	187	79	17	1,523	1,809
平成12年	旧水海道	228	163	539	90	1,666	2,433
	旧石下	234	212	271	51	915	1,420
平成17年	旧水海道	204	160	363	76	1,323	1,890
	旧石下	208	182	191	32	817	1,216
平成22年	常総市	338	286	562	126	1,644	2,544
平成22年 地区別 内訳	水海道	10	9	12	3	47	69
	豊岡	11	7	37	7	118	166
	菅原	38	32	48	13	172	258
	大花羽	6	4	14	－	51	71
	三妻	13	12	46	14	117	176
	五箇	19	15	60	9	149	228
	大生	14	9	49	12	175	238
	坂手	8	7	33	12	64	105
	内守谷	10	8	12	5	23	45
	菅生	34	27	28	5	93	155
	石下	24	18	42	9	146	212
	玉	16	13	43	8	75	134
	豊田	13	12	56	10	116	185
	岡田	36	34	29	5	125	190
	飯沼	86	79	53	14	173	312

(注)平成12・17・22年は販売農家のみにについて集計

資料:農業基本調査,農林業センサス

主業農家・・・農業所得が主（農家所得の50%以上が農業所得）で、65歳未満の農業従事60日以上の子帯員がいる農家をいう。
主業農家のうち、「65歳未満の農業専従者がいる」とは65歳未満の農業従事150日以上の子帯員がいる農家をいう。

準主業農家・・・農外所得が主（農家所得の50%未満が農業所得）で、65歳未満の農業従事60日以上の子帯員がいる農家をいう。
準主業農家のうち、「65歳未満の農業専従者がいる」とは、65歳未満の農業従事150日以上の子帯員がいる農家をいう。

2

経営耕地規模別経営体数

(単位:戸)

年次	区分	総数	10a未満	10a～30a未満	30a～50a未満	50a～100a未満	100a～150a未満	150a～200a未満	200a～250a未満	250a～300a未満	300a以上
平成8年	旧水海道	3,072	1	325	414	901	666	437	175	61	92
	旧石下	1,832	0	246	261	471	414	219	127	43	51
平成10年	旧水海道	2,871	2	326	396	829	609	370	176	60	103
	旧石下	1,809	0	231	246	514	393	223	111	46	45
平成12年	旧水海道	2,868	2	435	395	785	577	344	162	58	110
	旧石下	1,420	3	1	228	463	318	201	108	42	56
平成17年	旧水海道	1,890	3	17	195	603	501	333	141	61	36
	旧石下	1,216	5	20	144	366	320	191	92	44	34
平成22年	常総市	2,544	4	1	300	811	614	346	186	88	194
平成22年地区別内訳	水海道	69	-	-	7	30	11	9	5	1	6
	豊岡	166	-	-	27	67	43	13	3	4	9
	菅原	258	-	1	23	79	62	43	23	11	16
	大花羽	71	-	-	10	23	12	8	6	2	10
	三妻	176	-	-	18	52	57	26	8	3	12
	五箇	228	-	-	21	65	69	41	20	3	9
	大生	238	-	-	16	49	75	40	22	14	22
	坂手	105	-	-	19	40	21	9	6	4	6
	内守谷	45	-	-	7	17	6	5	4	1	5
	菅生	155	1	-	24	56	22	12	12	2	26
	石下	212	-	-	17	71	59	28	22	5	10
	玉	134	-	-	9	32	32	32	17	7	5
	豊田	185	2	-	17	63	51	26	10	7	9
	岡田	190	1	-	48	71	37	16	2	6	9
	飯沼	312	-	-	37	96	57	38	26	18	40

(注)平成17・22年は販売農家のみについて集計

資料:農業基本調査,農林業センサス

3

農家人口

(単位:人)

年次	区分	総数	男	女
平成8年	旧水海道	15,195	7,579	7,616
	旧石下	9,161	4,522	4,639
平成10年	旧水海道	14,096	7,025	7,071
	旧石下	8,914	4,422	4,492
平成12年	旧水海道	13,928	6,933	6,995
	旧石下	8,511	4,229	4,282
平成17年	旧水海道	8,996	4,483	4,513
	旧石下	6,071	3,018	3,053
平成22年	常総市	11,800	5,907	5,893
平成22年地区別内訳	水海道	297	147	150
	豊岡	747	381	366
	菅原	1,159	582	577
	大花羽	333	160	173
	三妻	786	385	401
	五箇	1,042	522	520
	大生	1,095	552	543
	坂手	479	244	235
	内守谷	219	107	112
	菅生	718	362	356
	石下	1,020	513	507
	玉	625	310	315
	豊田	860	432	428
	岡田	904	455	449
	飯沼	1,516	755	761

(注)平成17・22年は販売農家のみについて集計

資料:農業基本調査,農林業センサス

4

農産物販売金額規模別経営体数

(単位:戸)

年次	区分	総数	販売なし	100万円未満	100万円～ 200万円未満	200万円～ 500万円未満	500万円以上
平成7年	旧水海道	3,167	419	1,524	696	379	149
	旧石下	1,853	280	835	304	254	180
平成8年	旧水海道	3,072	439	1,499	665	336	133
	旧石下	1,832	274	824	345	200	189
平成10年	旧水海道	2,871	367	1,489	626	253	136
	旧石下	1,809	233	909	314	156	197
平成12年	旧水海道	2,433	108	1,390	634	182	119
	旧石下	1,420	62	781	259	144	174
平成17年	旧水海道	1,890	113	1,165	371	136	105
	旧石下	1,216	85	669	214	81	167
平成22年	常総市	2,544	131	1,446	496	215	256

(注)平成12・17・22年は販売農家のみについて集計

資料:農業基本調査, 農林業センサス

5

農用機械所有台数

(単位:台)

区分	年次	平成8年		平成10年		平成12年		平成17年		平成22年
		旧水海道	旧石下	旧水海道	旧石下	旧水海道	旧石下	旧水海道	旧石下	常総市
動力耕うん機・ 農用トラクター		3,457	1,738	3,290	1,775	2,972	1,589	1,805	1,115	2,535
動力防除機 (乗用型スピード スプレー除く)		582	368	585	393	380	282	358	293	—
乗用型 スピードスプレー		14	8	21	12	18	13	25	10	—
動力田植機		1,892	1,021	1,780	998	1,647	908	1,418	818	1,917
バインダー		288	154	231	148	89	39	—	—	—
コンバイン		1,347	586	1,305	604	1,270	603	1,121	562	1,380
米麦用乾燥機		1,471	671	1,494	668	1,474	733	—	—	—

(注)平成12・17・22年は販売農家のみについて集計

資料:農業基本調査, 農林業センサス

6

経営耕地面積

(単位: 戸, a)

年次	区分	総数		田		畑		樹園地	
		経営耕地 のある 経営体数	経営耕地 総面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
昭和63年	旧水海道	3,498	381,404	3,402	298,195	3,134	79,690	170	3,519
平成2年	旧水海道	3,442	364,401	3,330	282,853	2,981	78,508	141	3,040
平成3年	旧水海道	3,348	374,841	3,281	288,807	2,952	82,972	140	3,062
	旧石下	1,897	203,261	1,862	153,553	1,678	45,932	121	3,776
平成5年	旧水海道	3,199	358,645	3,111	277,175	2,774	79,523	112	1,947
	旧石下	1,886	201,827	1,850	151,102	1,694	47,429	107	3,296
平成7年	旧水海道	...	351,961	3,057	271,238	2,686	78,003	143	2,720
	旧石下	...	195,912	1,808	149,710	1,500	42,948	107	3,254
平成8年	旧水海道	3,072	356,388	2,985	275,172	2,703	78,605	136	2,611
	旧石下	1,832	202,984	1,796	151,318	1,538	48,445	99	3,221
平成10年	旧水海道	2,869	337,413	2,798	266,386	2,461	69,178	114	1,849
	旧石下	1,809	199,470	1,776	151,144	1,483	45,607	79	2,719
平成12年	旧水海道	...	321,975	2,406	253,184	1,941	67,271	80	1,520
	旧石下	...	180,431	1,395	135,358	1,153	43,446	46	1,627
平成17年	旧水海道	1,889	298,589	1,854	240,205	1,408	57,289	50	1,095
	旧石下	1,214	169,524	1,191	128,288	850	38,929	29	2,307
平成22年	常総市	2,540	449,788	2,481	349,349	1,815	97,496	74	2,943

(注)平成12・17・22年は販売農家のみにについて集計

資料: 農業基本調査, 農林業センサス

総農家数

～総農家数は103,221戸（全国2位）～

＜茨城県＞

総農家数は103,221戸となり、前回に比べ11,527戸(10.0%)減少した。
 総農家数のうち、販売農家は70,884戸（全国1位）となり、前回と比べ
 13,961戸(16.5%)減少した。一方、自給的農家数は32,337戸となり、前回
 と比べ2,434戸(8.1%)増加した。

また、総農家数と販売農家数の減少率は全国平均値と大差なく、自給的
 農家数の増加率は全国平均を上回っている。

＜地域別＞

総農家数は、すべての地域で減少。最大は県央地域の12.9%減、最小は県
 西地域6.9%減。

資料：茨城県「2010年農林業センサス結果報告書」より

7

農作物の作付面積及び収穫量

区 分		全 国		茨城県		常総市		
		作付面積(ha)	収穫量(t)	作付面積(ha)	収穫量(t)	作付面積(ha)	収穫量(t)	
農作物	水 稻		1,597,000	8,603,000	75,900	411,400	3,520	19,400
	麦 類		269,610	994,500	8,030	25,440	611	2,229
	大 豆		128,800	199,900	3,990	5,590	77	120
	野菜	はくさい(秋冬)	13,400	611,900	2,690	188,800	166	12,300
		きゅうり	11,400	574,400	556	28,400	35	2,125

平成25年～平成26年

資料：茨城農林水産統計年報

2010年の販売農家数は163万戸

総農家数は、1960年には600万戸を超えていたが、漸減し、2010年には253万戸になった。そのうち、経営耕地面積が30a以上又は年間の農産物販売金額が50万円以上の農家（「販売農家」）は約163万戸と約6割である。農家人口の高齢化は、我が国の平均を上回っており、高齢化に伴って自給的農家が増大し、総農家数の減少以上に農業生産力の低下は進んでいる。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

8

農地転用状況

(単位: 件, a)

年 度	区 分	総 数		住宅用地		工場用地		その他の建物用地		公共用地		その他	
		件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
平成16年	旧水海道	127	1,074	28	113	—	—	5	23	15	189	79	749
	旧石下	78	748	30	194	1	9	6	72	20	244	21	229
平成17年	旧水海道	88	929	24	107	3	48	8	52	26	435	27	287
	旧石下	82	741	28	183	1	9	7	84	25	237	21	228
平成18年	常総市	147	1,503	58	219	3	158	13	313	39	453	34	360
平成19年	常総市	138	1,312	60	280	3	132	13	86	20	418	42	396
平成20年	常総市	165	1,685	83	361	1	5	15	101	20	779	46	439
平成21年	常総市	204	1,712	96	402	0	0	14	311	59	758	35	241
平成22年	常総市	141	1,286	65	306	3	74	14	200	21	248	38	458
平成23年	常総市	148	1,251	75	351	2	14	16	247	22	266	33	373
平成24年	常総市	182	1,678	86	412	2	18	18	192	12	123	64	933
平成25年	常総市	166	1,171	74	283	1	8	18	149	16	194	57	537
平成26年	常総市	158	11,610	62	241	2	6,690	5	2,794	15	159	74	1,726

原料輸入から製品輸入へ

農産物の輸入は、かつては、麦、飼料穀物(雑穀)、大豆といった畜産用の飼料原料及び食品工業の原料(製粉用の小麦、油脂用の大豆など)が大部分であり、国内生産との競合は少なく、原料の輸入が中心であったが、1980年代後半から、野菜、果実、肉類などの輸入が増加してきた。特に、野菜の輸入は1980年代は冷凍野菜、乾燥野菜などが主であったが、最近では、日本と同じ品種のものを海外で生産して生鮮品として輸入する「開発輸入」が増え、国内生産と完全に競合するようになってきた。こうした事情から、野菜の自給率も急速に低下してきた。このように、農産物の輸入は、原料から製品(消費財)へシフトし、国内生産との競合を強めつつある。この背景には、農産物価格の内外価格差の問題がある。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

市町村別農業産出額(平成18年)

1 鉾田市	5,393千万円
2 行方市	2,354千万円
3 筑西市	2,282千万円
・	・
・	・
18 常総市	920千万円
・	・
・	・
44 五霞町	105千万円

茨城県「市町村早わかり」より

9 県内各市の農業

(単位:戸,人,a)

区 分	農 家 数			農 家 人 口			経営耕地総面積 (販売農家)
	総 数	販売農家	自給的農家	総 数	男	女	
茨城県	103,221	70,884	32,337	298,992	149,161	149,831	11,660,069
水戸市	4,820	3,245	1,575	12,584	6,175	6,409	452,849
日立市	1,608	740	868	2,414	1,212	1,202	59,877
土浦市	2,104	1,451	653	6,086	3,037	3,049	243,519
古河市	3,027	2,041	986	9,181	4,583	4,598	330,938
石岡市	4,439	3,222	1,217	14,046	6,959	7,087	442,099
結城市	1,806	1,238	568	5,517	2,793	2,724	249,935
龍ヶ崎市	1,151	860	291	3,449	1,714	1,735	196,193
下妻市	2,351	1,685	666	7,424	3,741	3,683	291,908
常総市	3,626	2,544	1,082	11,800	5,907	5,893	449,788
常陸太田市	5,471	3,151	2,320	10,922	5,455	5,467	282,801
高萩市	783	465	318	1,656	829	827	48,684
北茨城市	1,547	1,030	517	3,856	1,932	1,924	97,359
笠間市	4,374	3,085	1,289	12,708	6,277	6,431	388,730
取手市	1,421	1,114	307	4,777	2,385	2,392	197,482
牛久市	792	522	270	2,192	1,093	1,099	75,278
つくば市	5,765	3,878	1,887	17,108	8,496	8,612	609,588
ひたちなか市	1,896	1,261	635	4,678	2,254	2,424	182,501
鹿島市	1,309	777	532	3,467	1,738	1,729	101,428
潮来市	1,126	881	245	3,911	1,960	1,951	161,572
守谷市	425	216	209	971	493	478	47,918
常陸大宮市	4,381	2,270	2,111	8,189	4,106	4,083	208,618
那珂市	2,986	1,818	1,168	6,341	3,143	3,198	237,568
筑西市	5,069	3,635	1,434	15,991	8,035	7,956	738,827
坂東市	3,341	2,340	1,001	11,091	5,620	5,471	364,704
稲敷市	2,717	2,359	358	10,326	5,196	5,130	629,669
かすみがうら市	2,678	1,937	741	8,019	3,979	4,040	328,547
桜川市	2,975	2,052	923	9,043	4,468	4,575	378,992
神栖市	1,382	1,118	264	5,255	2,591	2,664	139,045
行方市	3,731	2,857	874	12,733	6,381	6,352	504,947
鉾田市	3,772	2,943	829	13,453	6,737	6,716	699,462
つくばみらい市	2,013	1,650	363	7,124	3,553	3,571	302,424
小美玉市	2,861	2,075	786	9,126	4,519	4,607	416,602

(注)平成22年2月1日現在

資料:農林業センサス